



2017年度決算実績

2018年5月24日

代表取締役社長 樋渡 健治



日鉄住金物産株式会社

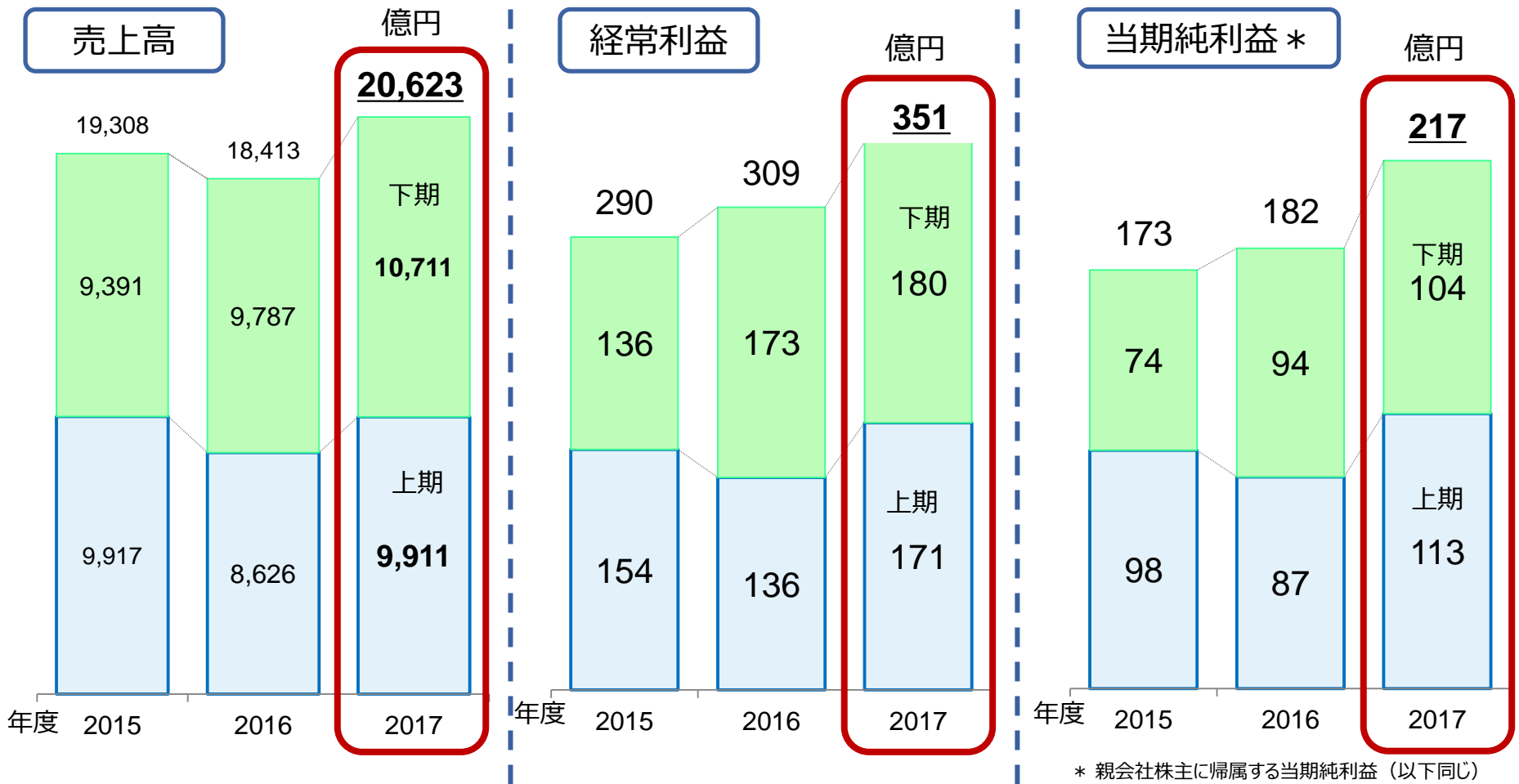
NIPPON STEEL & SUMIKIN BUSSAN CORPORATION

- 1. 2017年度決算実績および2018年度見通し**
- 2. 参考資料**

1. 2017年度決算実績および 2018年度見通し

2017年度決算のポイント

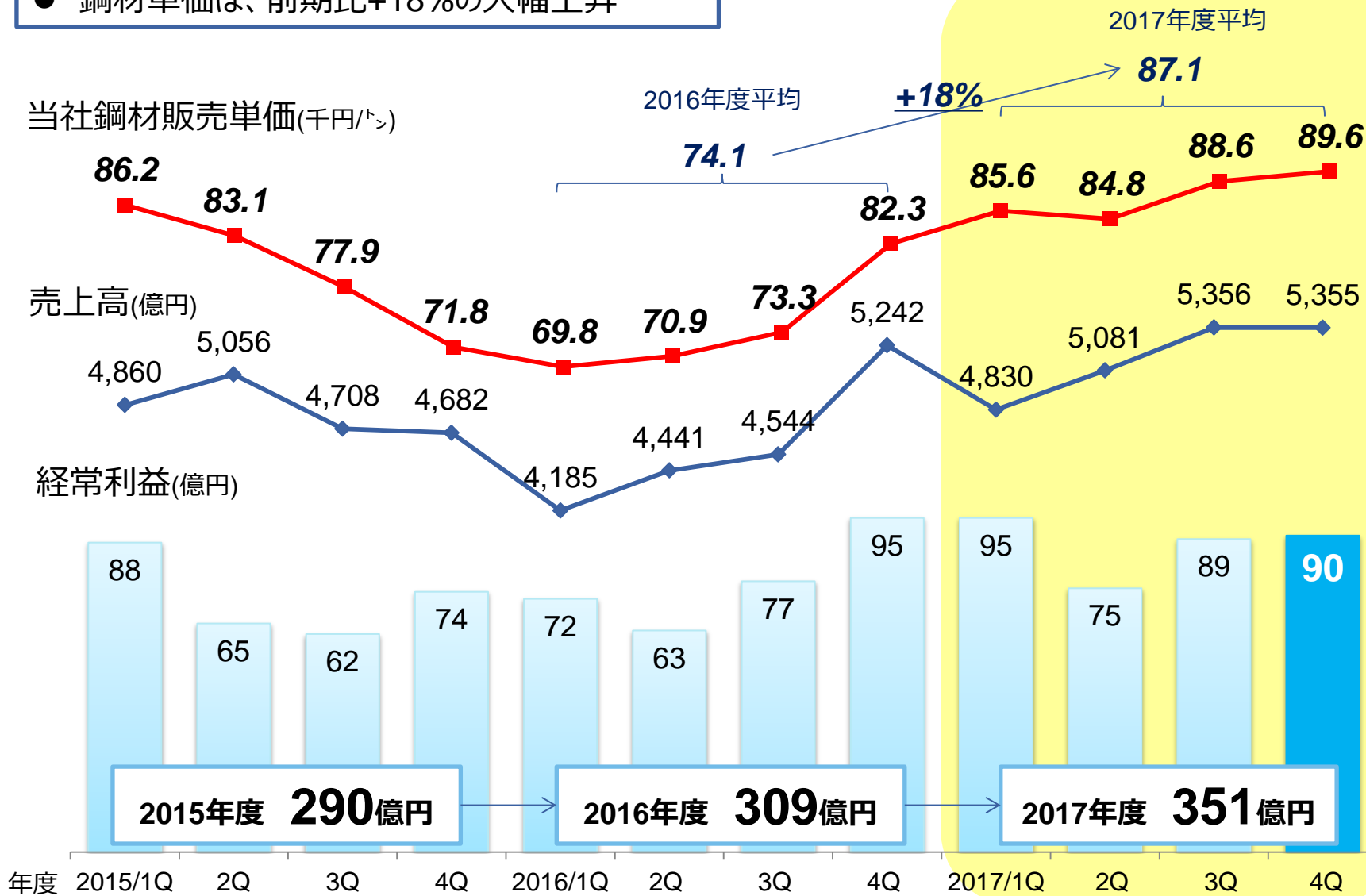
- 売上高 20,623億円（前期比+2,209億円）、経常利益 351億円（○42億円）、当期純利益* 217億円（○34億円）と増収増益、経常利益は経営統合前の最高益（2007年度 単純合算）を凌駕



* 親会社株主に帰属する当期純利益（以下同じ）

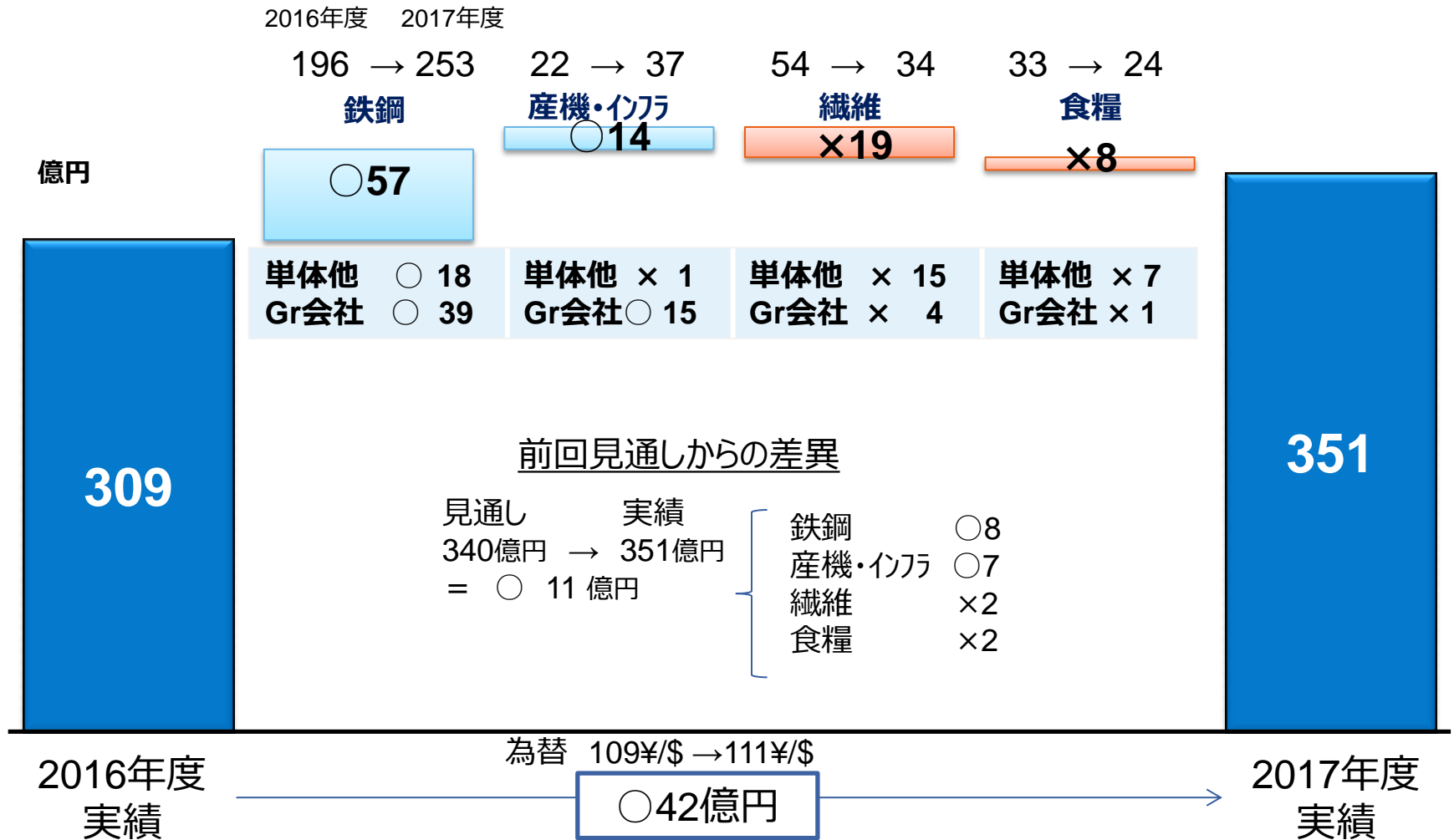
鋼材単価と経常利益の動向

- 鋼材単価は、前期比+18%の大幅上昇



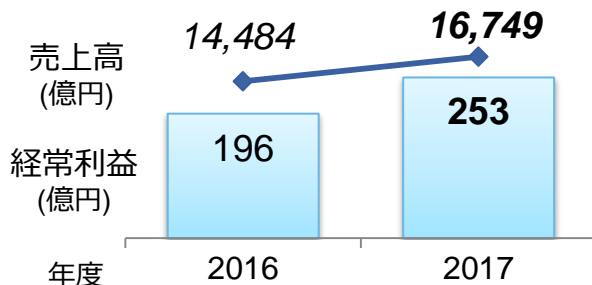
経常利益増減要因 (2016年度実績→2017年度実績)

- 鉄鋼の価格上昇、関係会社の損益改善により、繊維・食糧の減益をカバー、産機・インフラの持分法利益の増加もあり、経常利益は42億円（14%）の増益



セグメント別売上高・経常利益増減

鉄鋼

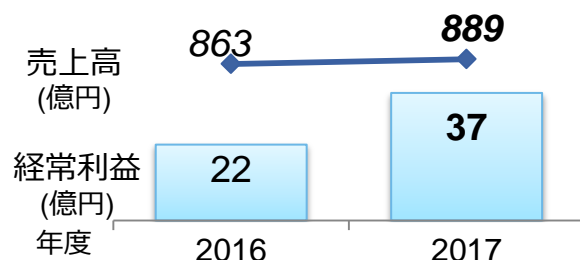


- 内外鋼材需要は堅調に推移、当社販売量は国内増輸出減の1,337万トン

万トン	2016年度	2017年度	増減
国内	807	825	18
輸出	573	512	-62
販売量計	1,380	1,337	-42

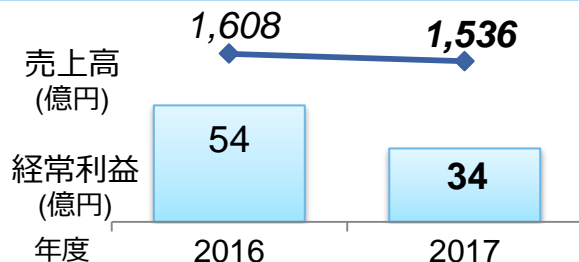
- 鋼材単価上昇に加え、内外グループ会社の損益大幅改善もあり、経常利益は前期比○57億円、29%増益の253億円

産機・インフラ



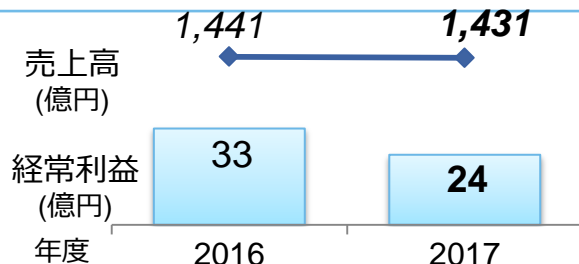
- 非鉄市況上昇に伴い増収
- タイ持分法適用会社における負ののれん発生益等により、経常利益は前期比○14億円、62%増益の37億円

繊維



- 厳しい経営環境は継続し4%の減収
- 前年同期にあった円高による原価低減効果の減少や、小ロット・短納期化による利益率の悪化、グループ会社の損益悪化などから、経常利益は前期比×19億円、36%減益となる34億円

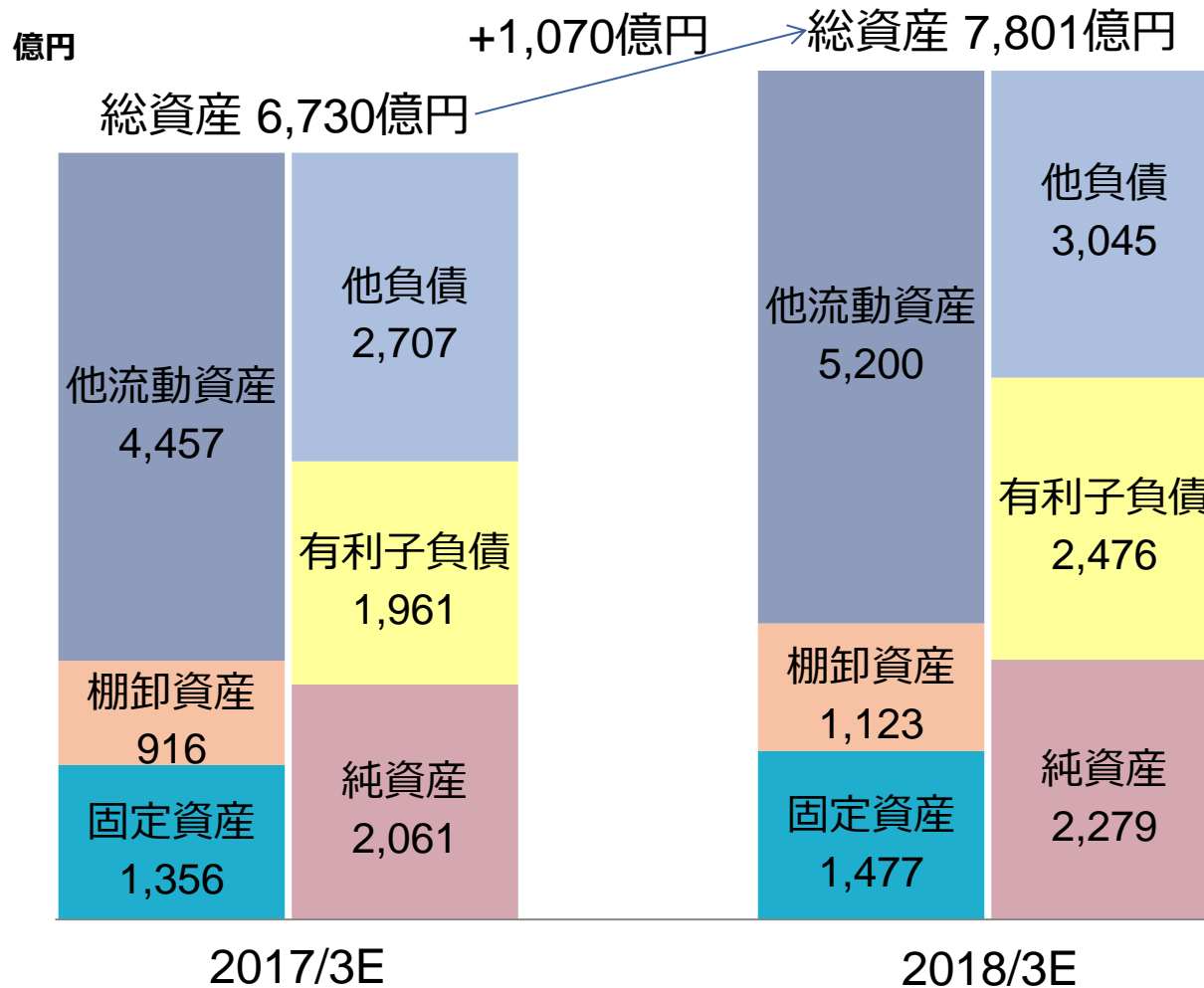
食糧



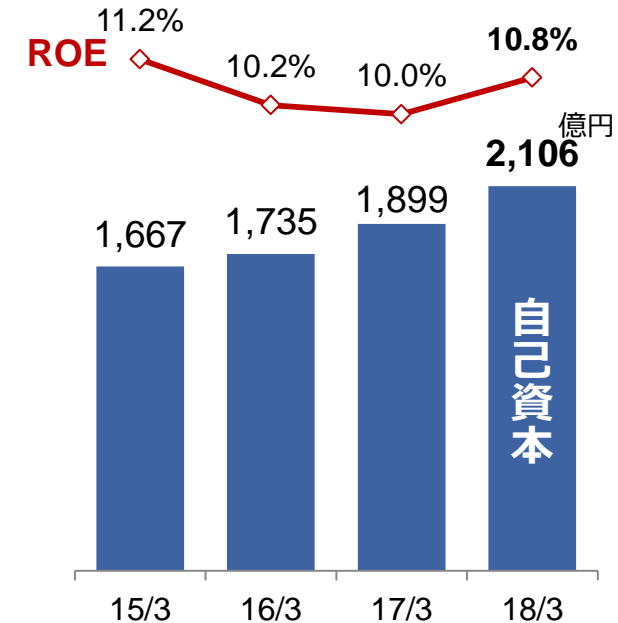
- 食肉価格は全体としては安定的に推移し、売上高は前期比微減となる1,431億円
- 輸入鶏肉の市況変動などにより利益率が悪化したことから、経常利益は前期比×8億円、26%減益となる24億円

バランスシート of 状況

- 鋼材単価上昇影響により、売上債権・棚卸資産が増加



	17/3E	18/3E
自己資本比率 [期末休日要因除き]	28.2%	27.0% [28.2%]
Net - DER [期末休日要因除き]	0.91倍	1.04倍 [0.95倍]



キャッシュフローの状況

億円	2016年度	2017年度	
税金等調整前当期純利益	288	330	
減価償却費	56	53	
持分法による投資損益	-12	-32	
金利他	-107	-18	
小計	225	333	
運転資本増減	-2	-629	16→17 売上高増加 2,209億円
営業キャッシュフロー	222	-295	
投資キャッシュフロー	-40	-88	2017年度投資 118億円
フリーキャッシュフロー	182	-383	
財務キャッシュフロー	-147	440	
現金同等物増減	28	58	

グループ会社の状況

2016年度→2017年度

- ・鉄鋼主体に子会社損益が大幅改善
- ・持分益の増は産機・インフラの一過性利益が主体



全社経常利益
309 億円
 連単倍率：1.4

351 億円
 連単倍率：1.7

(前期比) 社数	黒字	赤字	計
鉄鋼	(+3) 63	(-2) 11	(+1) 74
産機・インフラ	(-) 21	(-1) 0	(-1) 21
繊維	(-) 11	(-1) 3	(-1) 14
食糧	(-) 2	(-) 0	(-) 2
現法他	(+2) 10	(-2) 2	(-) 12
グループ会社数計	(+5) 107	(-6) 16	(-1) 123

鉄 鋼

産機・インフラ

織 維

食 糧

経常利益構成 (2017年度) <small>*単体には消去等を含む</small>				
経常利益増減(億円)	○57	○14	×19	× 8
内*Gr会社(億円)	○39	○15	× 4	× 1
Gr会社主な 損益増減要因	○販売・JST対策 ○鋼材市況の回復 ○原料市況影響	○タイ工業団地における負ののれん 他	× 国内関係会社の 収益計上時期ズレ、 特殊要因剥落	×加工食品 子会社の悪化

*Gr会社:連結子会社+持分法適用会社

2018年度業績見通し

- 三井物産Grからの鉄鋼事業一部譲受効果等を主体に増収増益の見通し

セグメント別見通し

億円	2017年度	2018年度 見通し	増減 18-17
売上高	20,623	25,000	4,377
営業利益	323	380	56
経常利益	351	380	28
当期純利益	217	235	17

EPS (円)	702.8	728.5	25.7
配当(円/株)	210	220	10
配当性向	29.9%	30.2%	0.3%

億円	2017年度	2018年度 見通し	増減 18-17
鉄鋼	16,749	21,000	4,250
産機・インワ	889	900	10
繊維	1,536	1,600	63
食糧	1,431	1,500	69
売上高計	20,623	25,000	4,377

鉄鋼	253	280	○ 26
産機・インワ	37	23	× 14
繊維	34	45	○ 10
食糧	24	32	○ 7
経常利益計	351	380	○ 28

株主還元方針

17年度配当方針

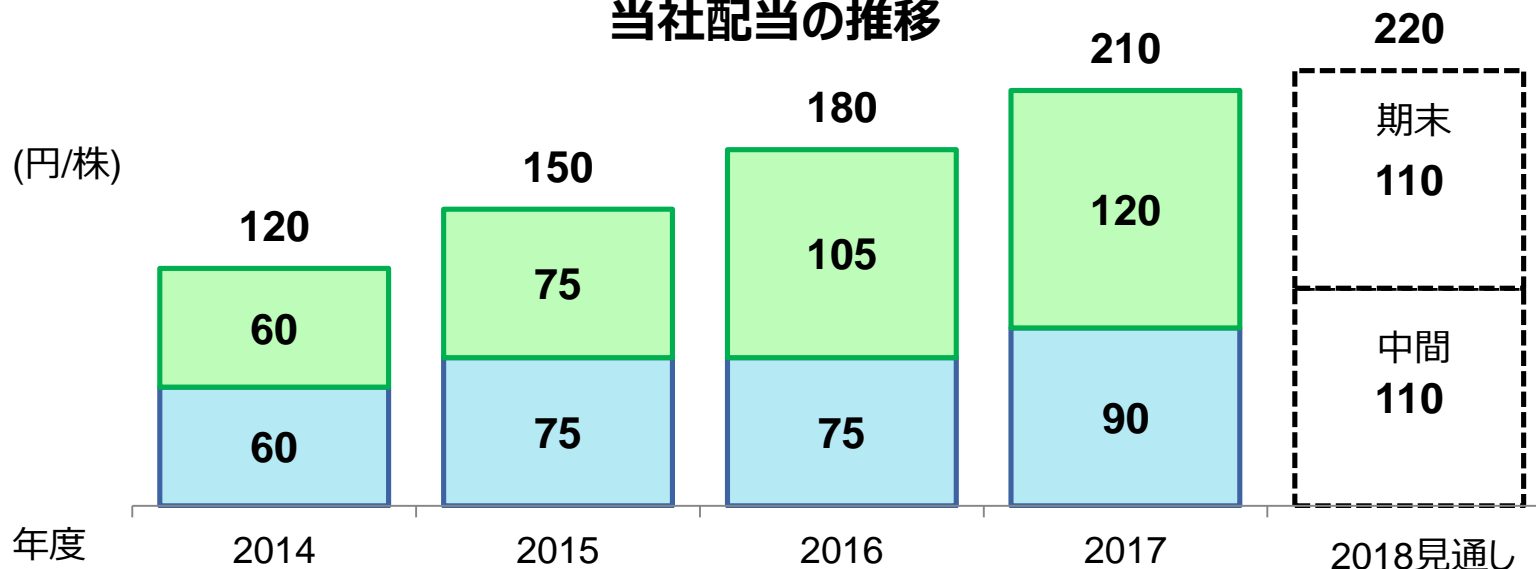
通期配当 210円/株
(配当性向 29.9%)
中間配当 90円/株
期末配当 120円/株

18年度配当見通し

通期配当 220円/株
(配当性向 30.2%)

前回予想 通期配当180円/株

当社配当の推移



*2014～2016株式併合ベースで記載

2.参考資料

2017年度決算概況

億円	2016年度		2017年度		増減	増減		
	下期	上期	下期	上期		17-16	17下-16下	
売上高	9,787	18,413	9,911	10,711	<20,500>	20,623	2,209	924
(比率)	(26.6%)	(26.1%)	(26.9%)	(26.8%)		(26.8%)	(0.7%)	(0.2%)
海外売上高	2,600	4,805	2,668	2,868		5,536	731	267
(利益率)	(6.9%)	(7.0%)	(6.4%)	(6.3%)		(6.4%)	(-0.6%)	(-0.6%)
売上総利益	672	1,281	636	677		1,313	32	4
営業利益	172	308	147	175	<325>	323	14	2
持分法損益	5	12	20	11		32	19	6
経常利益	173	309	171	180	<340>	351	42	7
特別損益	-17	-20	-2	-18		-21	-1	-1
当期純利益	94	182	113	104	<200>	217	34	9
ROE		10.0%				10.8%	0.8%	
EPS (円)	305.73	589.96	365.97	336.89		702.86	112.90	31.16
配当(円/株)	105	180	90	120	<180>	210	30	15

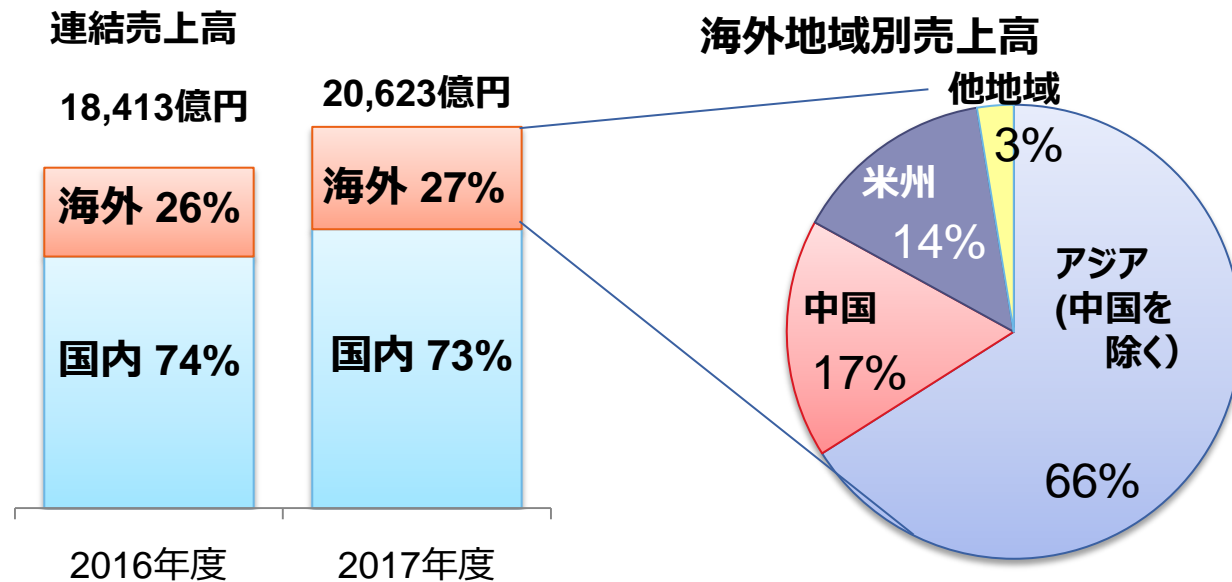
特別損益の内訳

億円	2016年度	2017年度	増減
固定資産売却益	1.1	4.3	○ 3.2
投資有価証券売却益	2.7	1.2	× 1.4
段階取得に係る差益	1.0	-	× 1.0
負ののれん発生益	0.4	-	× 0.4
特別利益計	5.2	5.5	○ 0.3
減損損失	19.0	9.7	○ 9.4
投資有価証券売却損	1.6	0.3	○ 1.3
出資金売却損	0.1	-	○ 0.1
投資有価証券評価損	0.9	6.2	× 5.3
出資金評価損	0.7	-	○ 0.7
持分変動損失	0.8	-	○ 0.8
関係会社整理損失	2.4	11.2	× 8.8
特別損失計	25.4	27.4	× 1.9
特別損益計	-20.3	-21.8	× 1.6

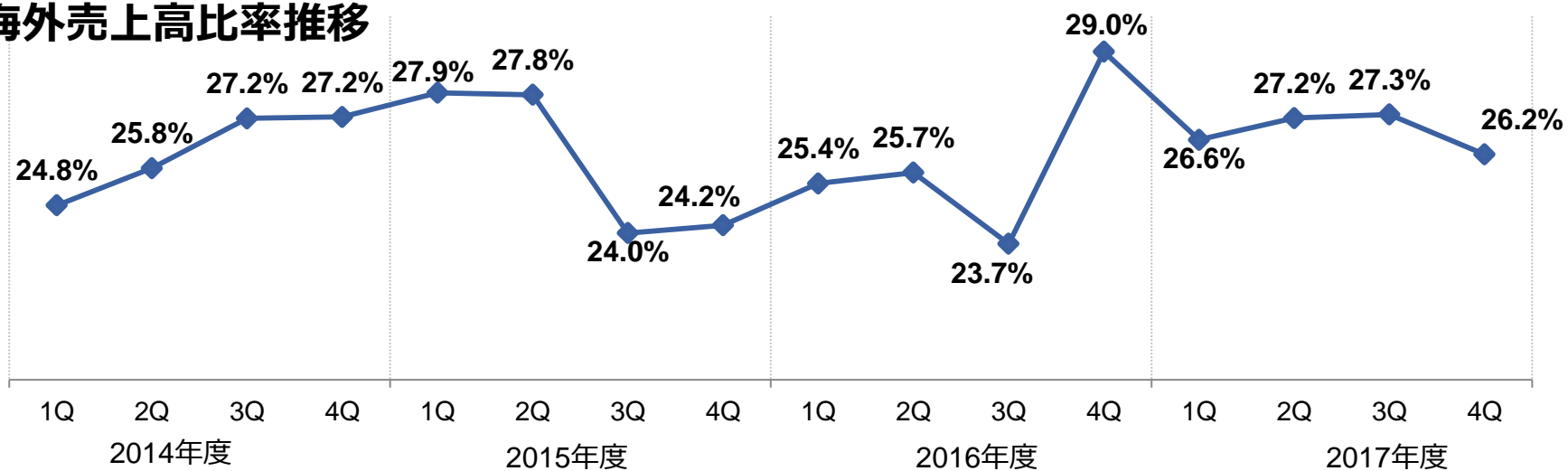
四半期別売上高・経常利益推移

億円	2014年度	2015年度				2016年度				2017年度			
	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
鉄鋼	4,286	3,853	3,973	3,654	3,629	3,230	3,472	3,581	4,199	3,896	4,138	4,351	4,363
産機 ₁ 万	236	235	259	205	232	214	202	195	251	221	222	223	222
繊維	484	390	429	467	473	373	394	404	435	361	366	393	415
食糧	343	378	386	380	344	363	365	359	353	346	350	384	350
その他	3	3	6	0	3	3	5	3	2	4	4	3	3
売上高計	5,353	4,860	5,056	4,708	4,682	4,185	4,441	4,544	5,242	4,830	5,081	5,356	5,355
鉄鋼	57	54	44	38	46	38	42	52	63	63	63	67	59
産機 ₁ 万	11	19	7	4	1	7	4	4	5	14	7	7	7
繊維	20	7	5	10	19	16	8	11	18	9	0	7	17
食糧	4	7	6	8	6	9	7	7	8	7	4	6	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常利益計	94	88	65	62	74	72	63	77	95	95	75	89	90

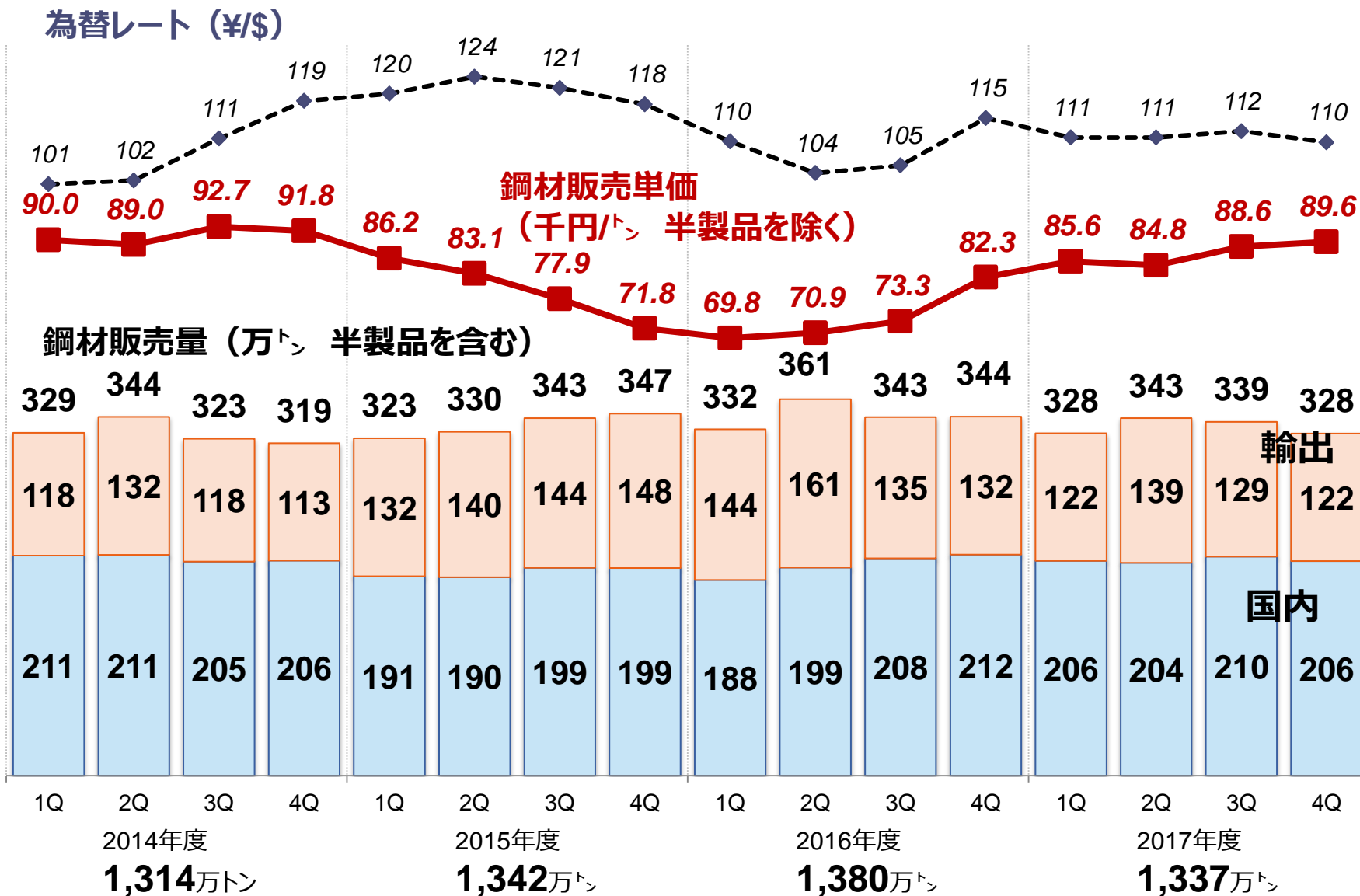
当社海外売上高の推移



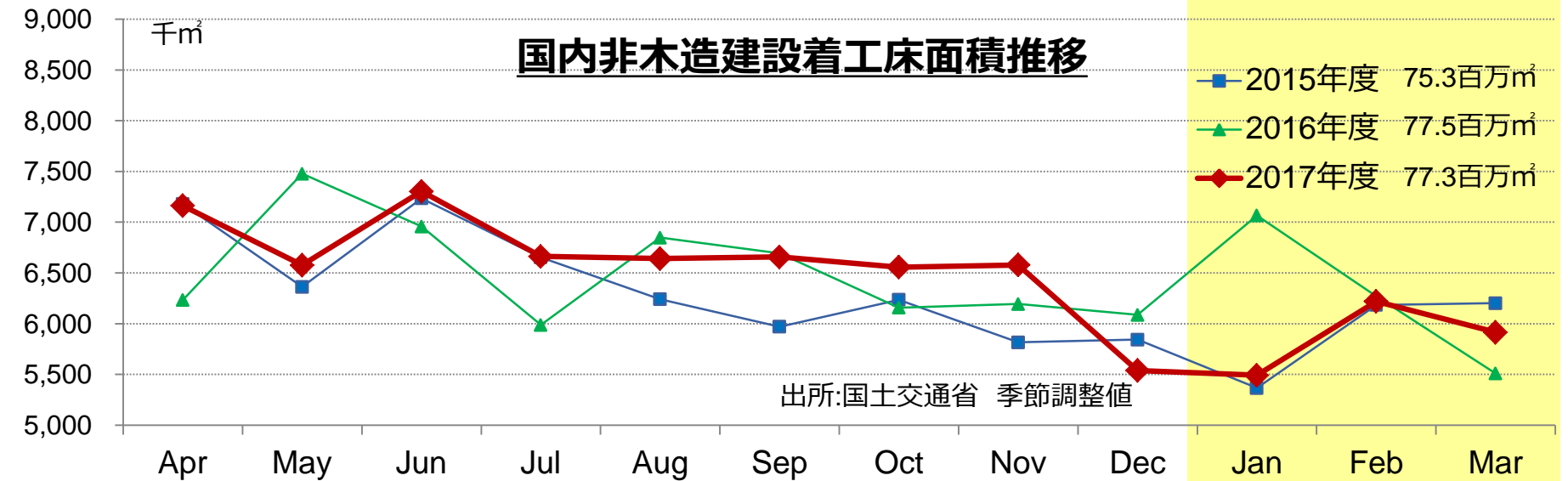
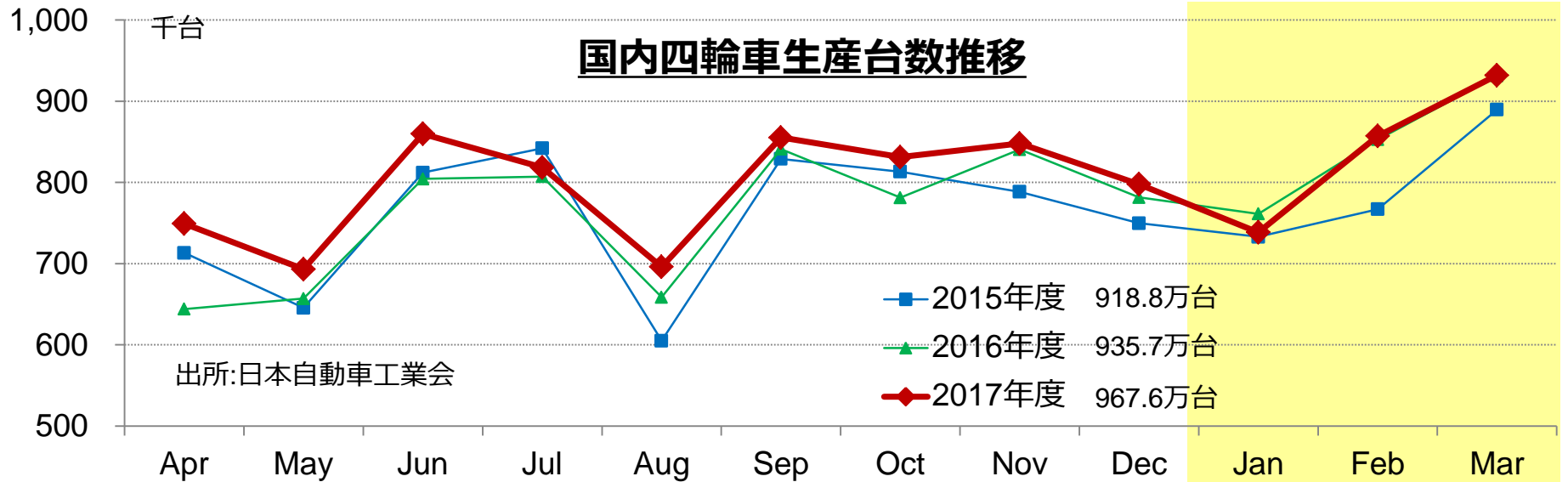
海外売上高比率推移



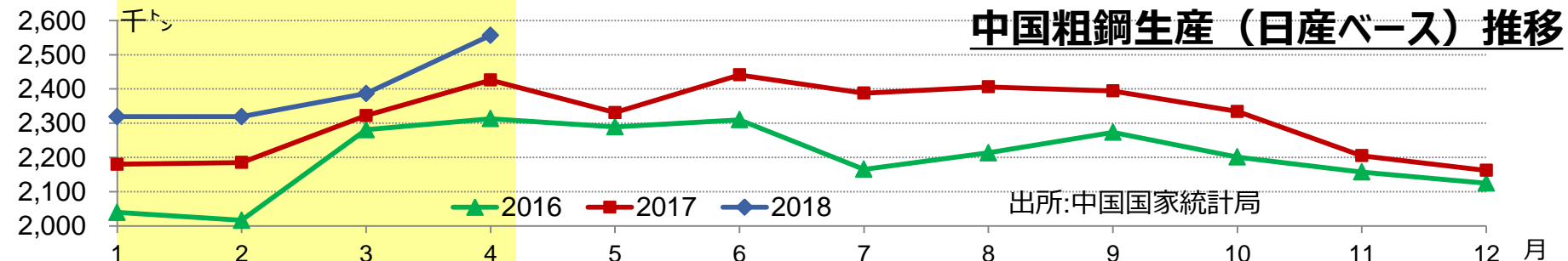
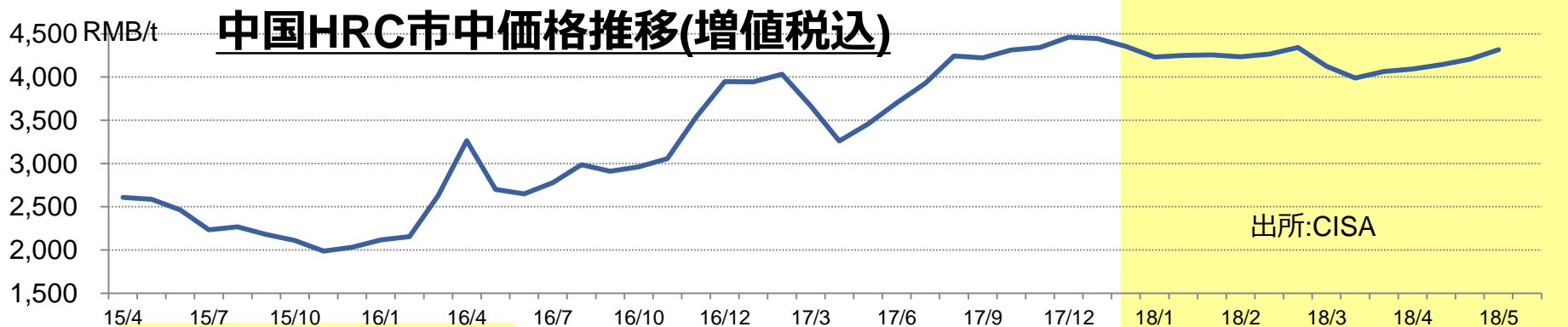
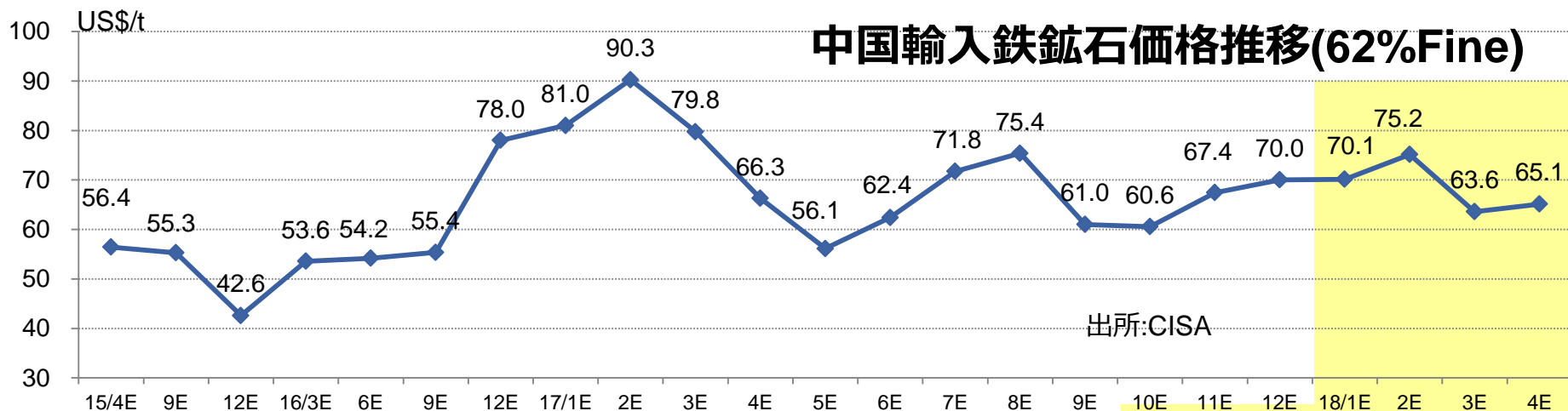
鉄鋼事業（単独） 鋼材販売量と単価の推移



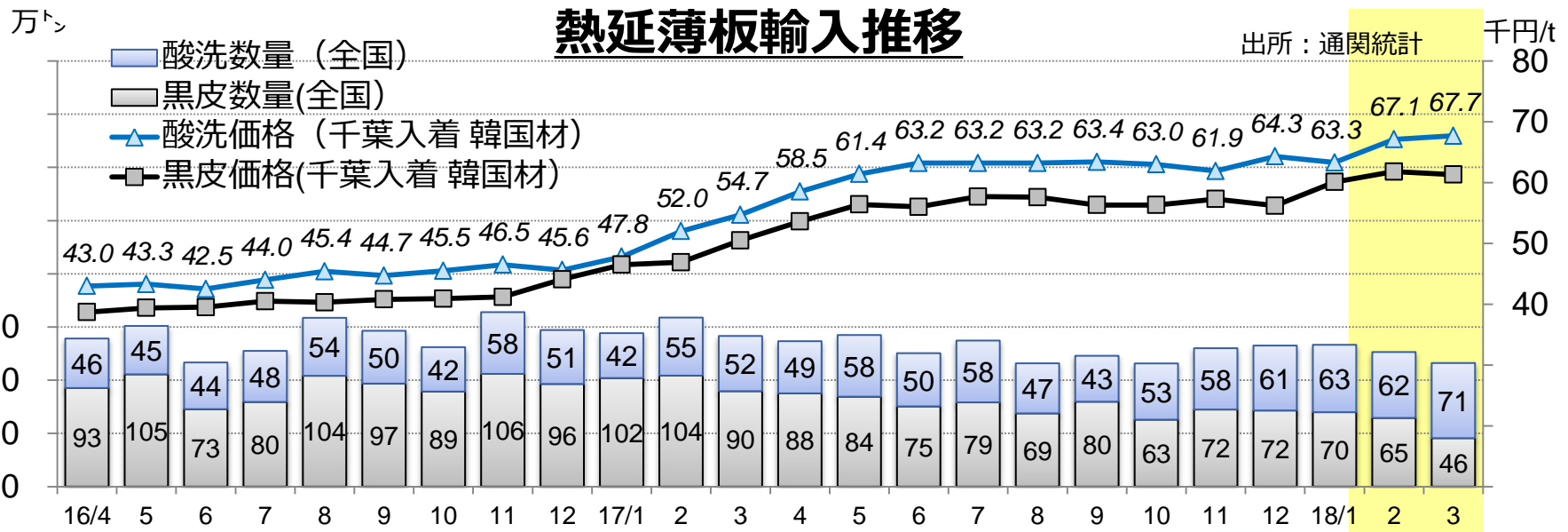
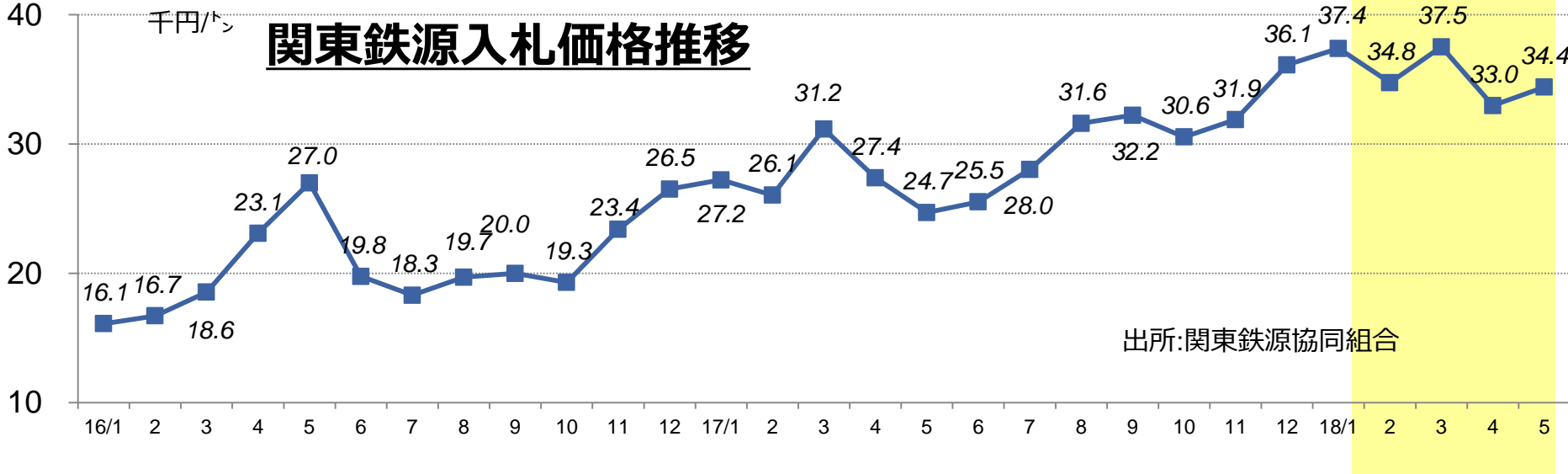
国内需要産業の動向



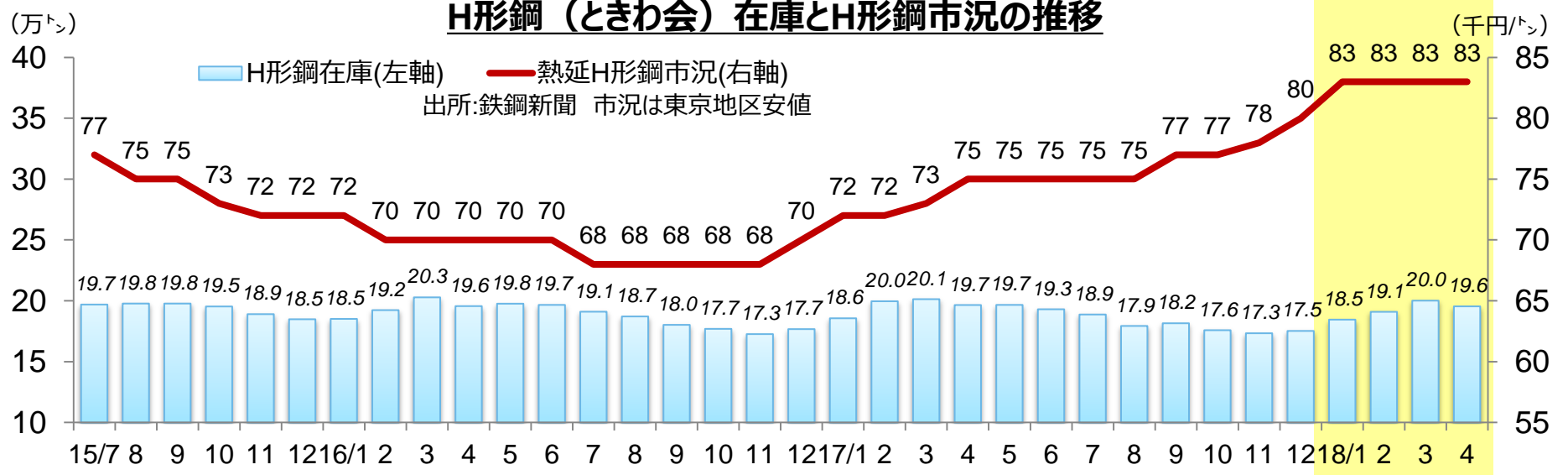
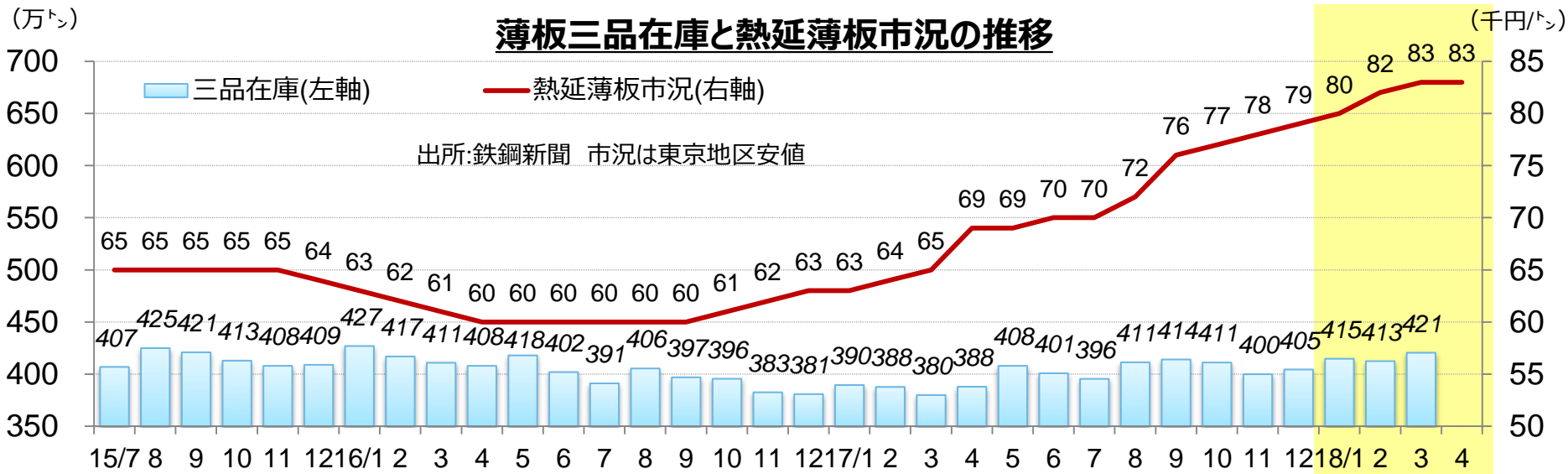
中国国内市況



鋼材需給関係指標

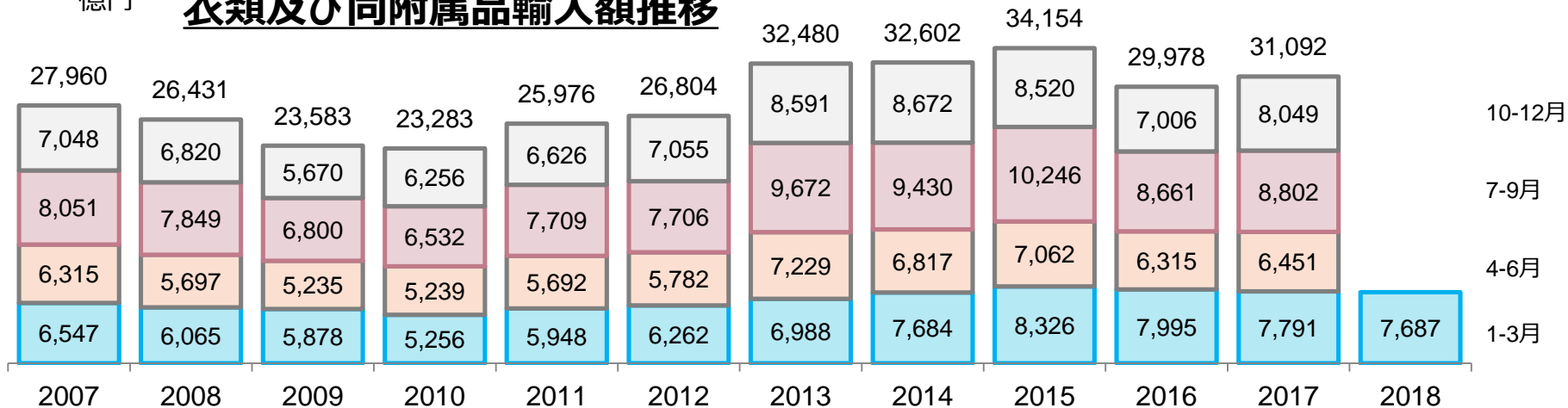


国内鋼材市況の推移





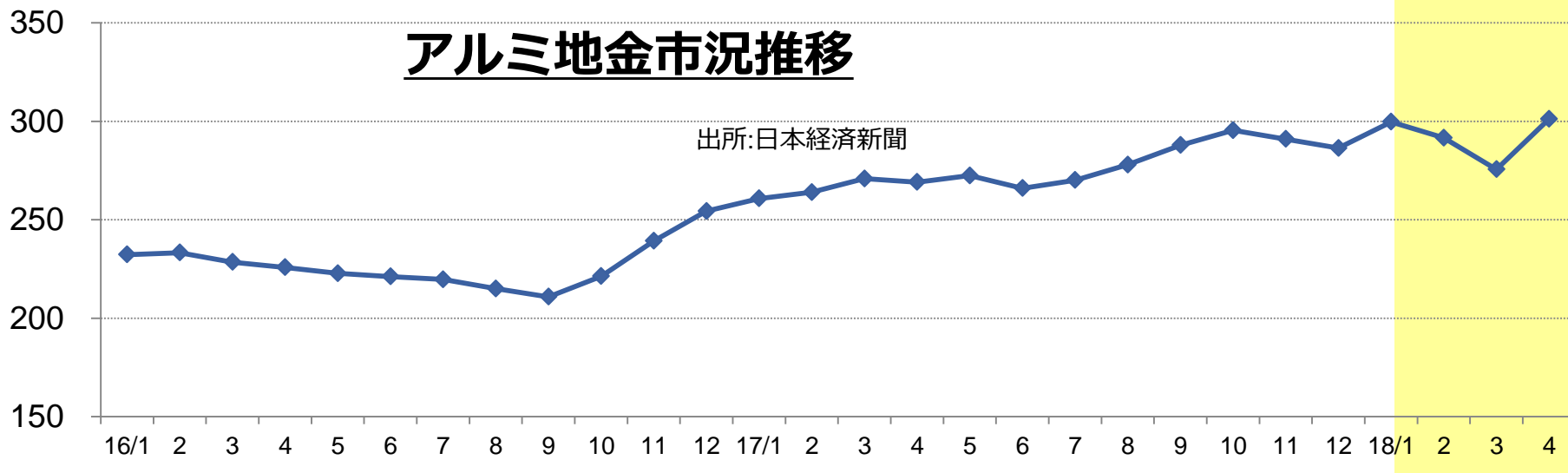
億円 衣類及び同附属品輸入額推移



出所:通関統計

千円/t

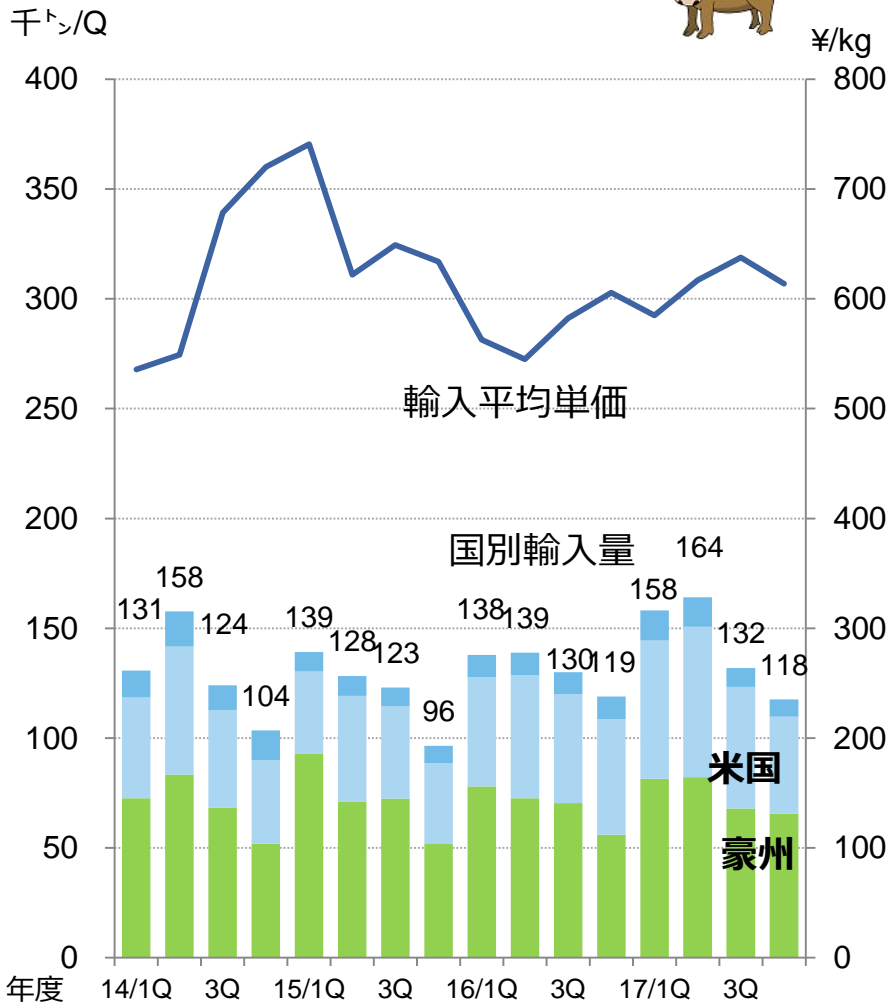
アルミ地金市況推移



食糧事業関係指標-1

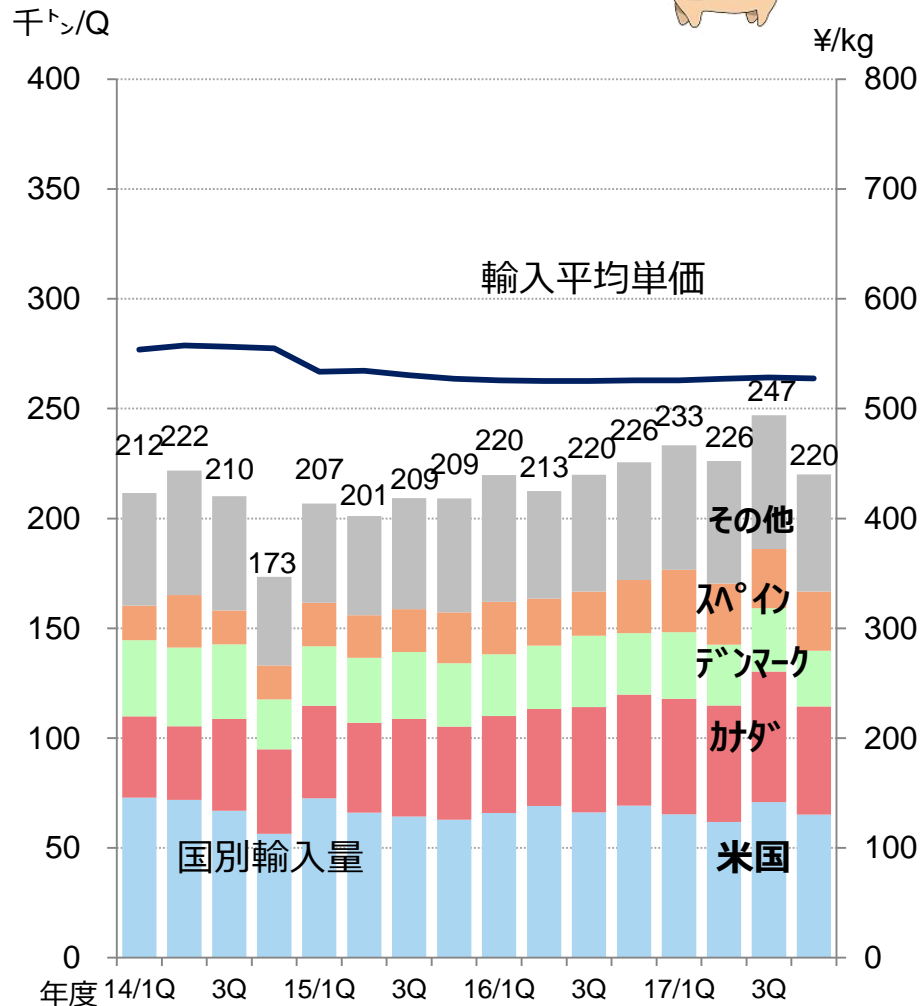


輸入牛肉量および輸入価格



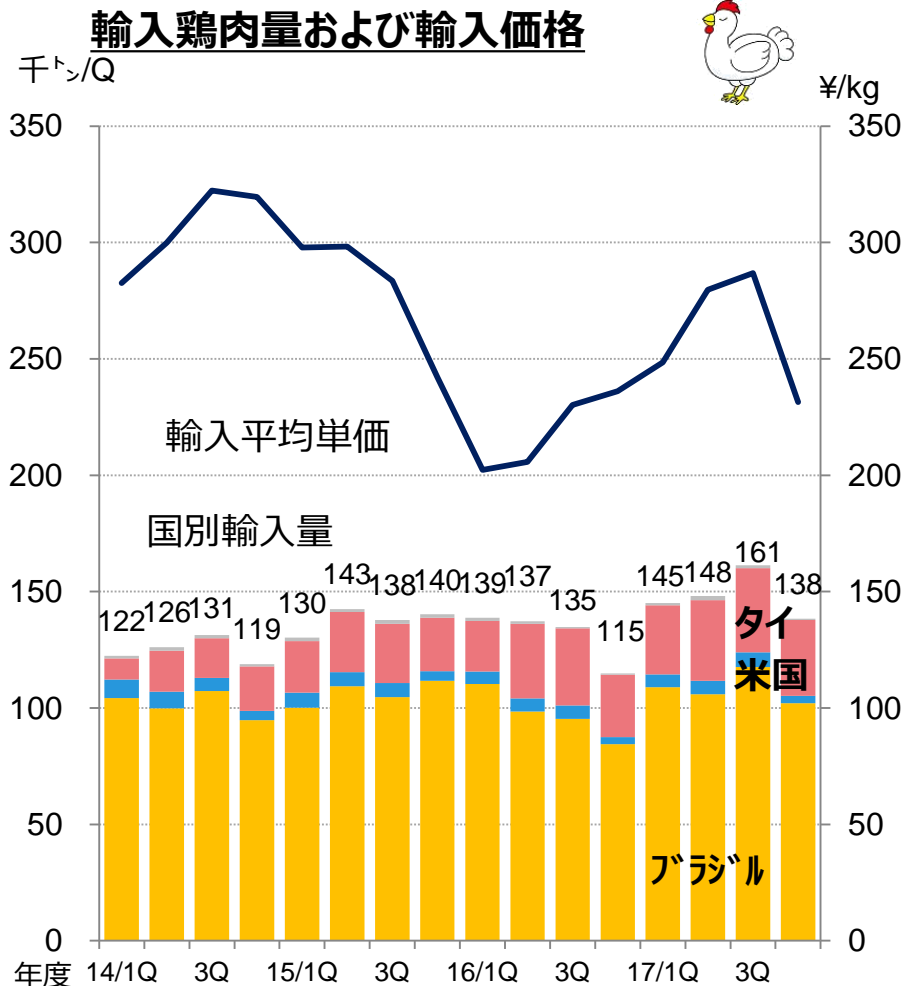
(出所)通関統計

輸入豚肉量および輸入価格

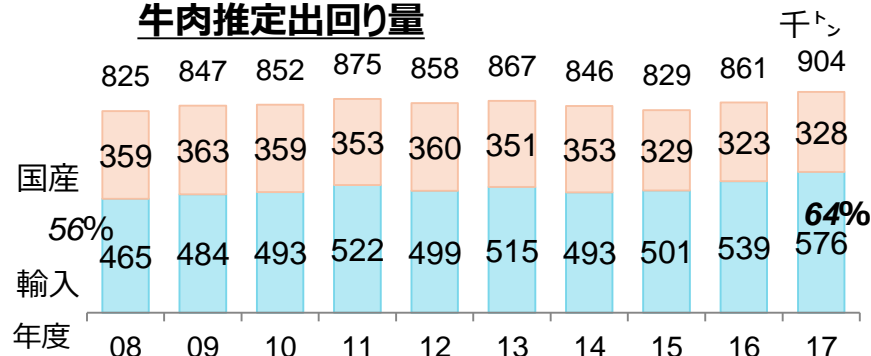


(出所)通関統計

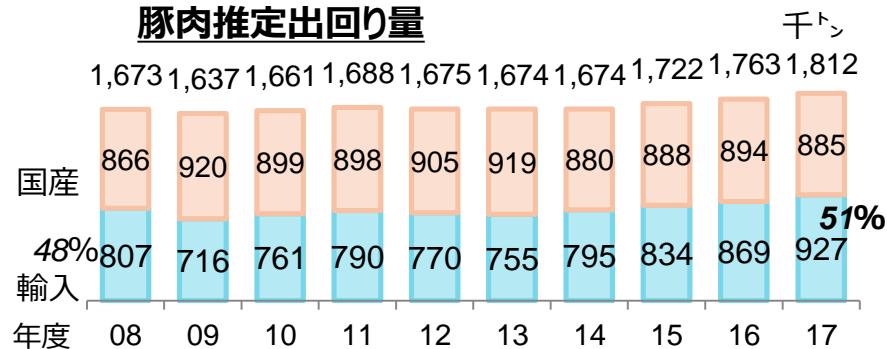
食糧事業関係指標-2



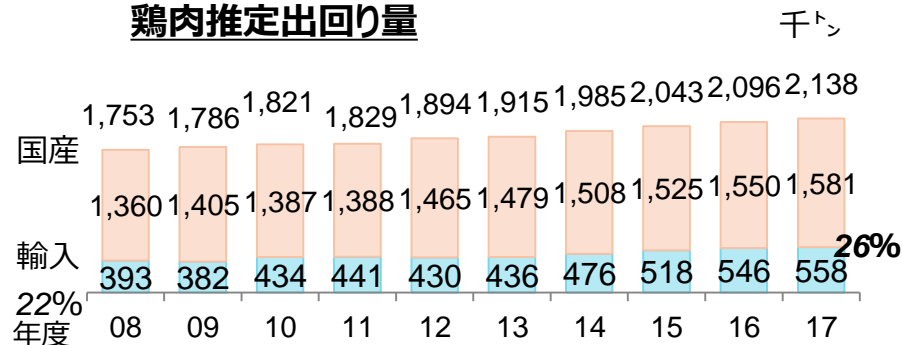
牛肉推定出回り量



豚肉推定出回り量



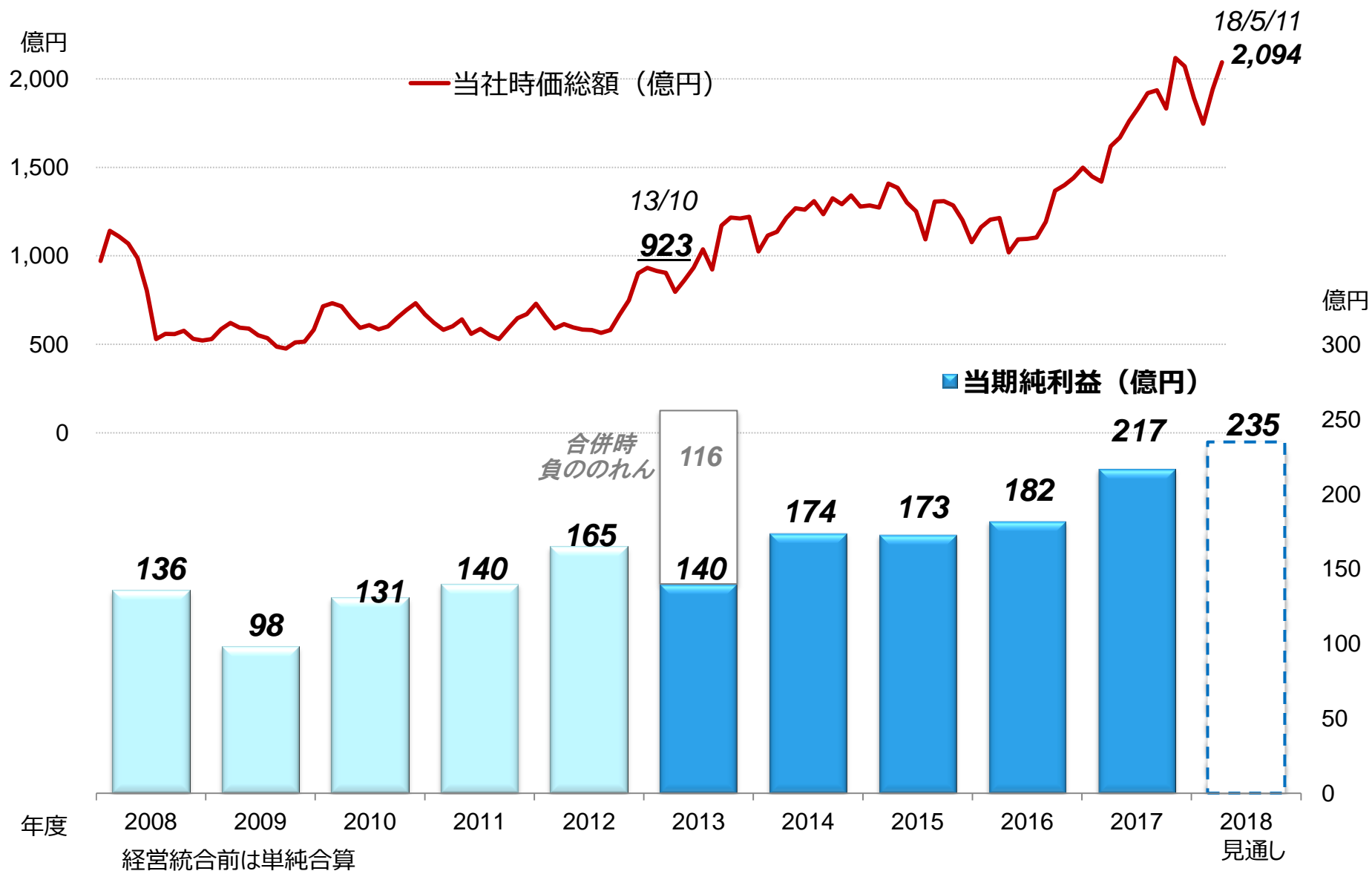
鶏肉推定出回り量



(出所)通関統計

(出所)農畜産業振興機構

当社当期純利益と時価総額の推移



日鉄住金物産株式会社企業理念

1. 新たな社会的価値を持った製品、サービスを生み出す
高い志を持った企業グループであり続けます。
2. 信用、信頼を大切にし、お客様と共に発展します。
3. 人を育て人を活かし、人を大切にする企業グループを創ります。

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料でなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、本資料に記載された将来の予測等は、説明会の時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控えくださいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

